

ES-5 Version 2 追加マニュアル

ES-5 Version 2 で追加／改良された機能について説明します。取扱説明書と併せてお読みください。

LINK 機能の追加

2 台の ES-5 を同期させて使うことができるようになりました。

プレイ画面の切り替え、パッチの切り替え、マニュアル・モード操作、Patch MIDI の出力、CTL/EXP の出力などが、1 台目の ES-5 を操作すると、2 台目の ES-5 でも同じ結果になります。

※ LINK 接続中は、パラメーターを変更しないでください。パラメーター変更画面になっていると、LINK 機能が無効になります。

※ LINK 機能を使うと、MIDI Setting (システム設定) の「MIDI Out Mode」と「Sync」の設定は無効になります。

1. あらかじめ、2 台の ES-5 の全パラメーターを同じ設定にします。

バルク・ダンブや ES-5 Editor を使うと便利です。

2. 1 台目の MIDI IN 端子と 2 台目の MIDI OUT 端子、1 台目の MIDI OUT 端子と 2 台目の MIDI IN 端子を、MIDI ケーブルで接続します。

3. 1 台目の ES-5 で、Play Option : Link を「MASTER」に設定します。

4. 2 台目の ES-5 で、Play Option : Link を「SLAVE」に設定します。

Assign の Target に「Patch MIDI」を追加

Assign の Target に Cate : Pat.M、Target : PMIDI1 ～ 8 が追加されました。

Assign 設定で、上記ターゲットをコントロールすることで、パッチを切り替えたときだけでなく、任意のタイミングで Patch MIDI の設定を出力することができるようになります。

※ Patch MIDI 画面が表示されているときに [ENTER] ボタンを押すと、Patch MIDI 1 ～ 8 で設定された MIDI メッセージがまとめて送信されます。

※ パッチ切り替え時に出力しないようにしたい場合は、Patch MIDI 1 ～ 8 : Transmit を「MANUAL」に設定してください。

設定例

Assign1 で、CTL1 IN に接続したフットスイッチを使って Patch MIDI1 に設定した MIDI PC メッセージを出力する

パラメーター	設定値
Patch MIDI 1 設定	
Ch	1
LSB	OFF
MSB	OFF
PC	5 (任意)
Ctl1 CC#	OFF
Val	0
Ctl2 CC#	OFF
Val	0
Transmit	MANUAL
Assign1 設定	
Sw	ON
Src	CTL1
Mod	MOM
Cate	Pat.M
Num	PMIDI1
Min	OFF
Max	ON
Act L	0
Act H	127

パッチ／システム・パラメーターの追加

Version 2 での機能追加に伴い、各パッチで設定するパッチ・パラメーターと、システム設定のパラメーターが追加されました。

パッチ・パラメーター

Patch

パラメーター	設定値／説明	
Patch MIDI 1 ～ 8		
Transmit	Version 2 では、Patch MIDI に設定した内容を Assign を使って出力できるようになりましたが、パッチを切り替えたときに Patch MIDI の設定内容を自動的に出力しないように設定することができます。 詳しくは、「Assign の Target に「Patch MIDI」を追加 (P.1) をご覧ください。	
	AUTO	パッチを切り替えたときに、Patch MIDI の設定内容が送信されます。
	MANUAL	パッチを切り替えたときは、Patch MIDI の設定内容は送信されません。
MIDI Clock Out	MIDI Clock 信号を出力するかしないかを、パッチごとに設定することができます。 特定のパッチでは MIDI 同期したくないという場合に便利です。	
	SYSTEM	MIDI Clock 信号を出力するかしないかは、MIDI Setting の設定に従います。
	OFF	MIDI Setting の設定にかかわらず、MIDI Clock 信号を出力しません。

システム・パラメーター

パラメーター		設定値／説明
カテゴリー：Play Option		
Number 1 ～ 8 (MAN)	マニュアル・モードのとき、ナンバー・スイッチとエフェクト・ループの関係を変更できます。	
	AUTO	ナンバー・スイッチ [1] ～ [5] を押すと、同じナンバーのエフェクト・ループがオン／オフします。
	1 ～ 5	ナンバー・スイッチを押したときに、設定したナンバーのエフェクト・ループがオン／オフします。
Tempo Hold	パッチを切り替えたときの、Master BPM の切り替わりかたを設定します。	
	OFF	パッチを切り替えたとき、Master BPM はパッチごとに設定された値になります。
	ON	パッチを切り替えたとき、Master BPM はパッチを切り替える直前のパッチの値を引き継ぎます。
Link	LINK 機能を使うための設定です。 詳しくは、「LINK 機能の追加」(P.1) をご覧ください。	
	OFF	LINK 機能を使用しません。
	MASTER	LINK 機能がマスター側として動作します。 Master BPM もマスター側が使用されます。
	SLAVE	LINK 機能がスレーブ側として動作します。 Master BPM はマスター側の設定が反映されます。
	SLAVE に設定されている場合、プレイ・モードのパッチ・ネーム画面は以下のような表示になります。	
111Patch Name ↓[1]=120		

その他の追加機能

- ES-5 Editor に対応しました。
- Assign で、Mode = TGL の場合に最初に出力される値は、MAX に設定された値になりました。